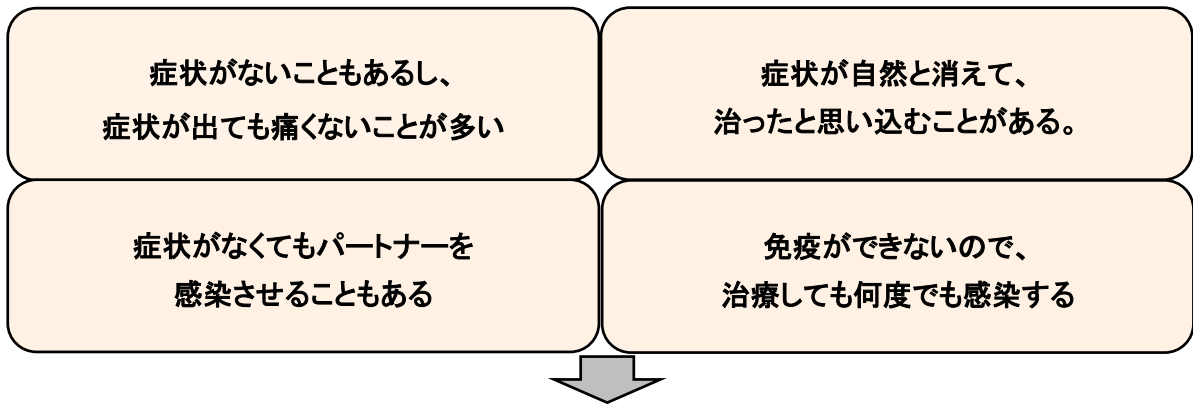


梅毒検査で陽性だった方へ

必ず、早めに医療機関を受診しましょう。
梅毒は薬で治すことができます。

◎梅毒は、性行為によって粘膜や皮膚の小さな傷から感染します。



パートナーも梅毒検査を受けましょう。
パートナーも感染している場合は一緒に治療を受けましょう。

◎梅毒の症状

第1期 感染後3週～	感染した場所(性器、肛門、口)にできもの、ただれ、しこりができるか、または、症状がない。治療しなくても約1か月で症状が消える。
第2期 感染後3か月～	手のひら、足の裏など全身にバラ疹(発疹やぶつぶつ)ができる。治療しなくても、数週間～数か月で症状が消える。
潜伏梅毒	症状がないまま何年も経過するが、脳、眼、神経、内臓で感染症状が進行。
後期梅毒	感染から数年～数十年後に眼、心臓、血管、神経に症状が現れる。